

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	150
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H21	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
			飯田市再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例		
事業目的		対象	市民・事業者		
		意図	市民（地域団体）が、持続可能な地域づくりと温室効果ガスの削減のため、住民主体の再生可能エネルギー活用事業に取り組む		

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)							
	2年度取組	地域環境権条例に基づき、地域公共再生可能エネルギー活用事業によって地域課題を解決しようとする地域団体に対し、2件の支援決定を行いました。 環境モデル都市の取り組みを地域外へも情報発信するとともに水平展開を図りました。 飯田市地球温暖化対策実行計画（第3次飯田市環境モデル都市行動計画）を策定しました。 2050年までに飯田市の二酸化炭素排出量を実質ゼロをすることを旨とし、飯田市議会、飯田商工会議所と共同で「2050年いいだゼロカーボンシティ宣言」を行いました。	飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会運営		126						
地域環境権条例要綱検討				55							
国、県との環境エネルギー政策意見交換・情報収集				0							
環境先進自治体等を通じた情報発信・ネットワーク構築				285							
気候変動適応策検討				0							
中部環境先進5市サミットin飯田開催関連				0							
環境モデル都市行動計画パンフレット作成				0							
その他の経費				0							
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
			計画	実績	計画	実績	計画	実績			
	再エネルギー導入支援審査会での指導・助言	回	10	2	10	4	8	4	8	11	
	環境先進自治体等との協議回数	回	12	3	12	2	16	3	11	13	
2年度決算(千円)	予算額	1,907	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	466									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	466										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	1	1,907	466	環境モデル都市行動計画進行管理事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		地域環境権条例に基づき、2件の事業支援決定を行いました。いずれも太陽光発電による事業です。今後はFIT（固定価格買取制度）における買取価格が低下することから、太陽光発電事業による従前と同じような事業展開が困難となっていくことが予想されます。							
上記の課題解決のための有効策		買取価格の低下の少ない水力及び木質バイオマスを活用した発電事業の実施の支援又はFIT制度に頼らない太陽光発電による事業の推進が有効です。							
次年度に向けての取り組み		当面は未だFITにおける有利な買取価格を生かした事業が見込まれるので、それについての支援を行う一方、水力又は木質バイオマスを活用した事業の支援及びFITに頼らない事業実施について可能性を模索していきます。							